

小池としあき市政レポート

平成29年8月1日発行

小池としあき 〒417-0001 富士市今泉 2305-5

TEL: 52-5453 FAX: 69-1129

ホームページ: <http://www.koike473.com/>

Email: koike473@ab.thn.ne.jp

正々堂々



小池としあきが、6月定例議会で、37回目の一般質問に臨みました！

今回は、議会から提案・制定し、本年4月から施行した「ユニバーサル就労推進条例」に基づく事業の推進と、生活排水対策の推進について質問しました。善意の押し付けでなく、働く側、受け入れる企業側にとってもウインウインとなるユニバーサル就労のあり方、下水道汚泥等のエネルギー等への有効活用等について市長に質しました。

質問1・ユニバーサル就労を推進する上で、実績を上げている東京大学と連携して取り組む考えは？

① ユニバーサル就労の推進に関し、「超短時間雇用」という取り組みを通じ、障害者雇用と企業の生産性向上の両面で効果を上げている東京大学先端科学技術研究センター等と連携した取り組みは考えられないか？

→(市長)「超短時間雇用」は、長時間の勤務は難しくても、短時間(最初は週1時間から)であれば働ける方たちの活躍の場を創出しており、川崎市、神戸市等で成果を上げている。仕事の「切出し」は、ユニバーサル就労の「業務分解」の手法と同一であり、雇用創出の進め方は非常に近い。東大先端研との連携は、多様な働き方、雇用の創出に向け有効と考えるので、協働のあり方を研究していく。

(再質問) 具体的にはどんな協働をイメージしているか？

→(市長) まずは「超短時間雇用」の考え方、仕事の切出し、業務分解、企業の生産性向上等について講演会、企業説明会でお話いただくこと等から始め、東大先端研と組むことで、富士市のユニバーサル就労を全国に情報発信していくことにつなげられればと思う。

はたらきたいのにはたらきにくいすべての人

(触法状態の人を除く)

精神的な理由	身体的・知的な理由	社会的な理由
(例) ・精神障がい ・高次脳機能障がい ・発達障がい(自閉症、アスペルガー症候群、学習障害、ADHDなど) ・依存症(アルコール、薬物、ギャンブルなど) ・認知症 ・障がいのラインに届かない、障がい者等になんらかの理由がある	(例) ・身体障がい ・知的障がい ・病弱 ・難病 ・妊婦中 ・障がいのラインに届かない、障がい者等になんらかの理由がある	(例) ・タイアップ後の高齢者 ・長時間の労働が難しく、短時間の勤務制限がある ・子育て中 ・介護中 ・父子家庭、母子家庭 ・外国国籍 ・触法歴がある、執行猶予中 ・生活に困難している ・DV被害 ・ニート・引きこもり

ユニバーサル就労とは？

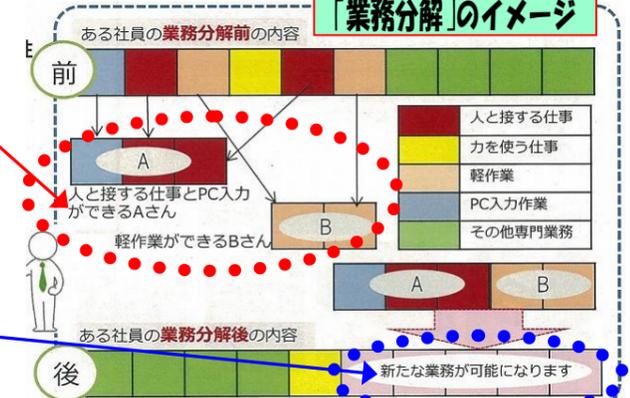
「様々な理由により、働きたくても働くことができない状態にある全ての人々が、自ら選択した仕事に従事すること」
(富士市ユニバーサル就労推進条例での定義)

「業務分解」と「超短時間雇用」の関係

ユニバーサル就労対象者であるAさん、Bさんはまずは週1時間程度から働き始めてもらう = 「超短時間雇用」

ウインウイン！

企業としては「生産性向上」、「働き方改革」につながる



質問2・下水道整備計画エリアから浄化槽エリアに変更になる区域の概要や、下水道汚泥等の活用は？



① 生活排水処理長期計画の見直しで、下水道から浄化槽に処理手法が変更になる区域、世帯数などは？

→(市長) 変更対象区域は、吉永北、大淵、天間、鷹岡、吉永、青葉台地区等の市街化調整区域の一部で面積は100ha程度、約2,000世帯、約5,000人が対象と想定される。

② 下水道汚泥やし尿汚泥は、多くの自治体でエネルギー源として活用している事例があるが、富士市ではどう考えていくか？

→(市長) 汚泥のエネルギー利用については、消化槽などの既存施設を有効活用する消化ガス発電や汚泥の燃料化等の様々な技術について研究していく。また現在は処理施設毎に処理している下水道汚泥とし尿処理については、有効利用の効率性をより高めるため、集約化及び広域化の可能性についても研究していく。

(再質問) 集約化とは、複数ヶ所からの集約以外に、食品残渣等、原料の集約化は考えていないか？また広域化とは市外も含めた広域化か？

→(市長) 食品残渣については、学校給食は独自の処理ルートが確立されているので、コーヒーやトウモロコシ等、市内企業から排出されるバイオマスを対象に研究してみたい。広域化については、市外からの搬入等についてスケールメリットと課題の両面から研究したい。

性能向上、コスト低下が著しい合併処理浄化槽



4~6月の活動

・議員提案で制定・施行した「ユニバーサル就労推進条例」に基づく事業が本格稼働します！



市内小中学校の入学式(4/7)・・・私は地元の今泉小、吉原二中の入学式に出席しました。今年はサクラの開花が遅れた上、雨模様となり、少し残念でした。



第3回富士山れんげまつり(4/16)・・・須津の田んぼが一面ピンクに染まりました。3回目にして初めて富士山が顔を出し、新幹線も入れた写真を撮る人が大勢！



ユニバーサル就労推進議員連盟の講演会(4/18)・・・「ユニバーサル就労」を最初に提唱、実践している(社福)生活クラブ風の村(千葉県)の池田理事長をお招きしました！



鹿沼市(栃木県)で下水道汚泥発電を視察(4/25)・・・下水道汚泥を処理する過程で発生する消化ガス(メタン)を活用した発電です。富士市にも大変参考になります！



第24回富士山麓ブナ林創造事業(4/29)・・・私は3年ぶりの参加でしたが天気も良くいい汗をかきました。シカ等の食害が心配ですが、立派な林に育つことを期待！



津田・荒田島の流しソーメン大会(5/5)・・・太鼓の会が主催し今年で10回目です。おやしバンドの演奏で大盛り上がり！



富士市立高生の今泉地区「まち歩き」に同行(5/12)・・・地域資源を活かしたまちづくりを提案する総合学習「究タイム」で、まち歩きと、その後の意見交換会に参加！



神戸で市町村議員研修会に参加(5/15・16)・・・『「受援力」を踏まえた自然災害への備え』や、「中小企業を軸とした地域経済振興」の講演は大変勉強になりました！



「超短時間雇用という働き方」講演会(5/17)・・・塩尻市で開かれた近藤武夫東京大学准教授の講演を聴きました。「これぞユニバーサル就労!」目からウロコです！



いまいづみ幼稚園新園舎のお披露目(5/19)・・・「未来館」と名付けられた新園舎は木をふんだんに使い、あずかり保育や英語学習の場としてフル活用されます！



富士市水防訓練(5/21)・・・集中豪雨や梅雨等の出水期前に毎年行われます。今年から各分団の副分団長さんが、「説明員」として訓練の様子を解説してくれます！



29年度吉原高校避難所運営委員会が始動(5/29)・・・いかに多くの皆さんに避難所開設・運営訓練を体験してもらえるか!です



議会で鈴川エネルギーセンターを視察(6/2)・・・日本製紙鈴川工場内に新設された石炭火力発電所です。公害対策は◎です！



東京大学先端科学技術研究センターを訪問(6/8)・・・ユニバーサル就労議員連盟役員、市職員とともに近藤武夫准教授の研究室を訪問し、富士市での共同研究を相談！



富士商工会議所青年部例会で講演(6/13)・・・ユニバーサル就労推進条例制定と事業推進を事例に、「政策形成の進め方」についての講演と意見交換を行いました！



天王祭に向けた太鼓の練習(6/14~7/15)・・・例年以上に大人の参加が増えています。私も今年こそは途中脱落せずに、最後までやり抜く覚悟です！乞うご期待！

● ブログ(インターネット上の日記)を覗いて見て下さい。ほぼ毎日更新しています。検索は「小池としあき」で! (<http://koike473.exblog.jp/>) ●